

令和5年度は、エネルギー価格や原材料価格の高騰が一層進展し、先行き不透明な状況の中、5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、確保病床に依らない形で入院患者を受け入れながら、地域の基幹病院として高度で質の高い医療を提供するとともに、地域医療機関と連携して病院運営にあたりました。

なお、総務省が発出したガイドラインに基づき、3月に新たに『健全経営推進計画2027』を策定し、令和6年4月から4ヶ年計画としてスタートするため、本計画での取組は3年目の今回で最後となります。

1 収支計画

経常収益については217億1,800万円となり、計画値を5,700万円（0.3%）上回りました。内訳として、入院収益が計画値を5億9,900万円（4.3%）下回りましたが、外来収益が3億8,100万円（7.0%）上回ったことや、病床確保料による補助金1億5,000万円を計上したことなどによるものです。経常費用については221億3,100万円となり、計画値を1億7,200万円（0.8%）上回りました。内訳として、給与費が給与改定等で計画値を7,000万円（0.7%）、検査や派遣業務等の委託料が計画値を1億1,400万円（4.6%）上回ったことなどによるものです。

以上の結果、事業収支は6億700万円の純損失となり、計画値を1億8,200万円（42.8%）下回りました。

(1) 収益的収支

(単位：百万円)

区分	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度			令和6年 計画	事業目標
			計画	実績	実績-計画		
経常収益	22,811	22,688	21,661	21,718	57	21,816	22,138
入院収益	12,358	12,565	13,775	13,176	▲ 599	13,916	14,118
外来収益	5,832	5,882	5,455	5,836	381	5,469	5,482
一般会計繰入金	1,490	1,633	1,422	1,491	69	1,422	1,530
その他	3,131	2,608	1,009	1,215	206	1,009	1,008
経常費用	21,447	21,651	21,959	22,131	172	21,976	21,911
給与費	10,232	10,446	10,666	10,736	70	10,666	10,630
材料費	5,420	5,354	5,582	5,545	▲ 37	5,625	5,625
経費	3,723	3,848	3,759	3,909	150	3,777	3,740
うち委託料	2,605	2,499	2,505	2,619	114	2,505	2,438
減価償却費	1,551	1,486	1,417	1,383	▲ 34	1,377	1,377
その他	521	517	535	558	23	531	539
経常収支	1,364	1,037	▲ 298	▲ 413	▲ 115	▲ 160	227
特別損益	▲ 271	▲ 79	▲ 127	▲ 194	▲ 67	▲ 127	▲ 127
事業収支	1,093	958	▲ 425	▲ 607	▲ 182	▲ 287	100

(2) 資本的収支

(単位：百万円)

区分	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度			令和6年 計画
			計画	実績	実績-計画	
資本的収入	471	442	398	803	405	398
企業債	141	178	200	605	405	200
一般会計繰入金	131	168	198	198	0	198
その他	199	96	0	0	0	0
資本的支出	1,498	1,404	1,531	1,799	268	1,527
建設改良費	829	727	786	1,070	284	794
うち施設整備費	124	85	200	124	▲ 76	210
うち固定資産購入費	705	642	586	946	360	584
企業債償還金	669	677	745	729	▲ 16	733
差引	▲ 1,027	▲ 962	▲ 1,133	▲ 996	137	▲ 1,129

(単位：百万円)

区分	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度			令和6年 計画
			計画	実績	実績-計画	
未処理欠損金	3,552	2,603	7,030	3,220	▲ 3,810	7,317
現金預金残高	5,556	6,962	3,973	7,936	3,963	3,970
企業債未償還残高	11,481	10,983	10,551	10,858	307	10,018

## 2 数値目標

令和5年度決算において、経営の健全性を示す経常収支比率は98.1%で計画値を0.5ポイント下回り、また医業収支比率は90.1%となり、計画値を1.5ポイント下回りました。要因として、業務量目標における平均在院日数・入院診療単価は計画値を上回ったものの、新入院患者数・病床利用率は計画値を下回るなど、入院収益が計画値を下回ったこと、職員給与費率や材料費比率・委託費比率は計画値未達成となり、経常費用が計画値を上回ったことなどが挙げられます。

その他として、救急車搬送患者数は計画値を上回り、初めて1万人を超えました。一方で、手術件数や紹介患者数・逆紹介患者数は前年度実績を上回ったものの計画値を下回るなど、計20項目の数値目標中、12項目が計画値を達成できませんでした。

病床確保料が大幅に縮小され、通常の医療提供体制へ段階的に移行する中、今まで以上に収益確保と経費削減に向けた取組が求められ、将来に渡り安定した医療を提供するため、経常収支比率の改善に努めました。

### 数値目標

区分	No.	項目	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度			令和6年度	事業目標		
				実績	実績	計画	実績	実績-計画	達成度(%)		計画	
経営目標	1	経常収支比率	%	106.4	104.8	98.6	98.1	▲ 0.5	99.5	99.3	101.0	
	2	医業収支比率	%	88.6	89.0	91.6	90.1	▲ 1.5	98.4	92.2	93.5	
	3	職員給与費比率	%	55.0	55.4	54.1	55.1	1.0	98.2	53.7	53.0	
	4	材料費比率	%	29.1	28.4	28.3	28.4	0.1	99.6	28.3	28.0	
	5	委託費比率	%	14.0	13.2	12.6	13.4	0.8	94.0	12.5	12.0	
	6	減価償却費比率	%	8.3	7.9	7.2	7.1	▲ 0.1	101.4	6.9	6.9	
業務量目標	入院	7	新入院患者数	人	14,758	15,088	17,202	16,045	▲ 1,157	93.3	17,155	17,520
		8	平均在院日数	日	10.3	10.0	10.4	9.9	▲ 0.5	105.1	10.4	10.2
		9	病床利用率 (536床ベース)	%	77.8	77.2	91.2	81.2	▲ 10.0	89.0	91.2	91.3
		10	入院診療単価		81,205	83,214	77,000	82,683	5,683	107.4	78,000	79,000
			1日当たり新入院患者数	人	40	41	47	44	▲ 3	-	47	48
			入院延患者数	人	152,186	150,990	178,901	159,350	▲ 19,551	-	178,412	178,704
	外来	11	1日当たり平均 外来患者数	人	1,292	1,300	1,220	1,237	17	101.4	1,210	1,200
		12	外来診療単価	円	18,656	18,626	18,400	19,418	1,018	105.5	18,600	18,800
			外来延患者数	人	312,629	315,819	296,460	300,546	4,086	-	294,030	291,600
		13	紹介患者数	人	20,042	21,603	24,681	22,456	▲ 2,225	91.0	24,614	25,137
		14	逆紹介患者数	人	16,248	18,580	20,618	18,664	▲ 1,954	90.5	20,562	20,999
		15	救急車搬送患者数	人	8,598	9,607	9,300	10,914	1,614	117.4	9,300	9,300
		16	手術件数	件	5,437	5,670	6,500	5,763	▲ 737	88.7	6,500	6,500
		17	全麻・全硬麻手術割合	%	72.1	70.6	67.0	72.3	5.3	107.8	68.0	68.0
		18	分娩件数	件	568	530	700	521	▲ 179	74.4	700	700
	満足度目標	19	外来患者満足度総合評価 (概ね満足以上の割合)	%	79.8	80.3	84.5	82.8	▲ 1.7	98.0	85.5	90.0
		20	入院患者満足度総合評価 (概ね満足以上の割合)	%	91.9	90.7	92.0	92.1	0.1	100.1	93.0	95.0

項目	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度			令和6年度	事業目標
		実績	実績	計画	実績	実績-計画	計画	
入院診療日数	日	365	365	366	366	-	365	365
外来診療日数	日	242	243	243	243	-	243	243